

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

I 地域のめざす姿

〈概ね10年の地域のめざす姿を示しています。〉

天塩川や大雪山、日本海オロロンライン、利尻礼文サロベツ国立公園など広大な土地や特色ある自然環境などの多種多様な地域資源を活用した産業を振興し、いつまでも心豊かで安心して暮らすことのできる活力ある「道北連携地域」

高品質米を産出する稲作、多種多様な畑作、大規模な酪農、海域の特性を活かした漁業、豊富な森林資源を背景とした林業など、農林水産資源を活用した持続的な産業の振興に取り組みます。

多様な観光資源を活かしたアドベンチャートラベルの推進など、付加価値の高い魅力あふれる観光振興に取り組むとともに、風力、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用など、豊かな自然と調和した脱炭素型の地域づくりを進めます。

また、離島振興に取り組むとともに、地域の魅力ある資源を活かした移住・定住の促進や地域おこし協力隊を含めた外部人材の活用など関係人口の創出・拡大に向けた取組を進めます。

■ 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

1 地域特性を活かした産業振興	2 多様な魅力あふれる観光の振興	3 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり	4 離島地域の振興	5 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹産業である農林水産業における生産基盤の強化と安定供給、より効率的で高品質な生産の推進、輸送体制の確保、地域産業における多様な担い手と人材が活躍できる環境づくり ・ 地域の特色ある農林水産物のブランド力の強化や6次産業化など産業間連携の展開、国内外への販路拡大 ・ 産学官金の連携による産業の創出・育成 ・ 地域資源を活かした企業立地の促進 ・ 建設産業の経営力強化などの促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雄大で美しい自然環境や多彩な食などの地域資源を活かした通年・滞在型観光地づくりや広域観光の推進 ・ 外国人観光客の受入体制の整備・促進 ・ 広域的なスポーツ、アウトドアイベントの開催やスポーツ・音楽合宿の誘致等、これまでの広域連携を踏まえた航空とバス・鉄道を活用した観光客誘致の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脱炭素型の地域づくりの実現に向け、自然特性を活かした風力、太陽光、雪氷、地熱、木質バイオマスなどを活用した新エネルギーなどの導入や普及を推進 ・ 地域医療と保健・福祉の充実、少子化対策に向けた取組の推進 ・ 災害に強いインフラの整備と防災・減災体制の充実・強化 ・ コンパクトなまちづくりや高齢者が暮らしやすい環境づくりの推進 ・ 地域を支える多様な人材の育成・確保と移住・定住の促進やワーケーションの推進など関係人口の創出・拡大に向けた取組の推進 ・ 野生鳥獣の適正な保護管理・利活用のための取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療や福祉、交通の維持・確保など離島に人が住み続けるための環境整備 ・ 美しい自然や海の恵みを活かした観光産業や水産業の振興 ・ 持続可能な地域社会に向けた定住・移住の取組促進と関係人口の創出・拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の生活と産業を支える交通ネットワークの構築及び維持・充実、高度情報通信網の整備